

品川・生活者ネットワーク NEWS No.95

2015.5/10

●発行/品川・生活者ネットワーク ●発行責任者/井上八重子 〒142-0043 品川区二葉1-10-11 ●TEL.03-5751-7105 ●FAX.03-5751-7106 ●発行日/2015年5月10日

吉田ゆみこ (新人) 2,220票 29位 当選
田中さやか (新人) 1,993票 33位 当選

2015年品川区議選
 ローテーション成功! **ネット2議席を確保!!**



よしだ
吉田
 ゆみこ

<http://yoshidayumiko.seikatsusha.me>



たなか
田中
 さやか

<http://tanakasayaka.seikatsusha.me>

**2015品川区議会議員選挙
 参加と自治の
 市民政治を前に!**

4月26日に執行された2015年品川区議選。40議席に対して54人が立候補する激戦中の激戦の中、ともに新人の吉田ゆみこ、田中さやかの2人が当選。現職・井上八重子から新人へバトンをわたしたし、かつ前回なくしたもうひとつの市民の議席を復活するハードルの高い選挙を制することができました。

一方、投票率は前回、前々回をさらに下回る40.08%。今後4年間の市民生活を大きく左右することになる区議会構成をどうするか、品川・生活者ネットワークは、選挙期間を通じて、選挙や政治への関心を高めてもらおうと卒無関心を掲げて、投票の大きさを訴えましたが、参加の層を大きく広げることができず課題として残りました。今後は、選挙戦を通じて訴えた「子育てや介護をひとりにしない」「地域福祉政策の推進」「脱被曝!子どもたちを放射能から守る」に集約される、「子どもが真ん中、子どもの未来に健康なまち品川の実現 環境優先、命・暮らしを第一義に施策展開が行なわれる、多世代が参加するまち品川の実現をめざしてまいります。

インフォメーション

街頭議会報告会を開催します!

- 7月8日(水) JR大井町 駅頭 11:00 ~ 12:00
 吉田ゆみこ・田中さやかジョイント遊説を行います。
- 7月9日(木) 東急目黒線武蔵小山 駅頭 11:00 ~ 11:40
 田中さやかが議会報告を行います。
- 7月11日(土) JR大井町頭 11:00 ~ 11:40
 吉田ゆみこが議会報告を行います。

●ともに活動しています
 生活者ネットワークの議員は最長でも3期12年で議員を交代(ローテーション)し、議員を職業化・特権化しません。議会への多世代参加や世代交代を行うことで議会に、市民の意思反映を実現してきました。



井上八重子
 前区議会議員
 2003年4月 ~ 2015年4月



市川和子
 元区議会議員
 2007年4月 ~ 2011年4月



三村りつ子
 元区議会議員
 2003年4月 ~ 2007年4月



北野富江
 元区議会議員
 1995年4月 ~ 2003年4月

品川・生活者ネットワーク
区議会議員

吉田ゆみこ

よしだ ゆみこ



2220 票の信任をいただいて、当選することができました。今は1票、1票に思いを馳せて、その重みをかみしめています。

品川・生活者ネットワークの候補予定者として承認されてから、ひたすら地域を歩いて、朝の駅に立って生活者ネットと吉田ゆみこの政策を訴え続ける日々でした。大きく掲げたスローガンは「ひとりにしない子育て・介護」ですが、地域防災・減災のまちづくりやエネルギー政策、そして議会改革などについても訴え続けました。日々の活動の積み上げの力は大きく、当初は骨格だけだった政策が、いろいろな方の生の声を伺い、様々な事例を知ることによって、私自身の中でどんどん具体的に肉付けされて行きました。

これからが本番！ 私、吉田ゆみこの政策実現のための活動が始まります。生活者ネットワークの議員の真骨頂、おおぜいの議論と参加で実現していきます。



2015 区議選、吉田ゆみこ、田中さやかとともに当選。ネットメンバーらと。4月28日

政治にもっとも欠けている「政策決定の過程に市民の声が反映するしくみ」を提案し続けてきました。対して、「パブリックコメント制度」導入や「休日の審議会開催、子ども連れでの議会傍聴を可能とする「議場改修」などは実績として評価できますが、議会の中だけ、慣例に縛られたままの限られた議論では、国政の動向や政党のしがらみが優先され、改革を求める市民感覚にブレーキをかけて

生活者ネットワークの議員はローテーション！ 私、井上八重子から新人へバトンをわたし、かつ前回失ったもう一つ

在職中の3期12年、私は、区政にもっとも欠けている「政策決定の過程に市民の声が反映するしくみ」を提案し続けてきました。

品川・生活者ネットワーク 前区議会議員 井上八重子

議員のローテーション(交代制)成功!

議員は降りても、市民政治の担い手としての役割はこれからが本番!

品川・生活者ネットワーク
区議会議員

田中さやか

たなか さやか



妊娠・出産を挟んでの選挙、多くの方のご協力と手助けを得て結果をだすことができました。

そして、私だからこそ子育ての現状を訴えること、子どもたちに寄り添う政策を訴えることができます。子どもを放射能汚染、被曝から守る—そのために、学校給食の食前検査の実施や放射性物質測定所の設置、林間学校・修学旅行先の安全を求める提案を進めたい！ 子どもたちに平和な日本を引き渡せるよう、戦争体験者に聴く会や憲法を読む会、啓発活動や条例づくりへと進め、品川から全国へ平和の訴えを発信したいと思います。

若者や子育て世代が率先して政治に参加し、多世代間の交流が活発に行われるまち、一人ひとりが私のまち品川に誇りが持てるようなまちづくりをめざします。

いることは否めません。今後は、市民の意思が持ち寄られ、生活者の視点が優先される議会改革の発信を二人の新人議員に託し、議会の議論と並行して、外部から「議会」を市民的に活用する取り組みに力を尽くす所存です。

議員を降りても市民政治の担い手としての役割は、これらが本番です。議員の経験を活かした政治活動、地域活動になお一層精進してまいります。



▲選挙戦終盤、政治学者で立憲デモクラシーの会共同代表の山口二郎さんの応援を受けて勇気百倍！4月24日

◀最終日フィナーレには、脱原発政治連盟「緑茶会」の竹村英明代表、公式キャラクターのゼロノミクマくんも応援に駆けつけて。4月25日

議会情報

第2回定例区議会
■6月26日(金)、定例会本会議において、吉田ゆみこが一般質問に立ちます。傍聴をお願いします、お問合せは、品川ネット ☎03-5751-7105へ
■会期：2015年6月24日(水)～7月8日(水)



■編集後記/身近な代表を決める選挙に足を運んだ人が4割にとどまった2015区議選が幕を閉じた。ともあれ当選で仕事が終わったのではなくスタートラインに立ったに過ぎない。投票率を上げるためにも議員は、掲げた公約の進捗や議会情報の提供を怠ってはならない。(市川)

3つのルール 生活者ネット

議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

●生活者ネットワークは、54人の女性議員をもつ地域政党です。安心・共生・自治のまち東京をつくるために、都政、市・区政の場で発言を続けます

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。